

教科名	技術	週時間数	0.5	学年	3
使用教科書 及び 副教材等	教科書  新しい技術・家庭／技術 分野  教育図書				

指導の重点 (確かな学力)	「課題発見能力」 「課題解決力」 「知識・技能」		
学習のねらい	よりよい生活をしていくために、生活に必要な知識や技術を理解し、生活の中の様々な課題を解決する方法を学ぶ。実習をとおして体験的に学習を行い、その過程で生活を工夫し、創造する能力やものをつくる技術を身につける。そして、学習した知識や技術を応用して、自分の生活に取り入れようとする態度を身につける。		
学習の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習プリントをまとめながら、生活と技術のかかわりや技術の役割について考える。</li> <li>・実験・実習において、準備・作業・片付け等、班で協力して進める。</li> <li>・実習について、工具を適切かつ安全に使用し、工夫しながら製作に取り 組む。</li> </ul>		
定期考査	出題方針	「エネルギー変換の技術」については、電機・機械に関する技術や実習で扱った電子部品のはたらきや組み立て方法や工具の使用について出題する。 また、テスト1週間前にテストについて必要な事項を記載した補足プリントを配布する。	
	範囲 (予定)	1学期期末	エネルギー変換、電気の保守点検
		2学期中間	なし
		2学期期末	エネルギー変換、電気の保守点検
	学年末	エネルギー変換、電気の保守点検	
評価観点 評価方法	主体的に学習に取り組む態度	授業の取り組み、レポート・プリントの内容や提出状況、作品	
	思考力・判断力・表現力	授業の取り組み、レポート・プリントの内容や提出状況、作品	
	知識・技能	授業の取り組み、レポートの内容や提出状況、テスト、作品	
学習方法	各課題についての説明をよく聞き、個人や班で実習を進める。 授業の最後にまとめる授業の振り返りを徹底し、学習内容の確認をする。 特に実習面においては、「安全」に作業するための必要事項を確認する。		

年 間 授 業 計 画 書

学期	月	単元	学 習 内 容	時数	学習のポイント
1	4	エネルギー変換の技術	エネルギー変換の基礎知識について知る	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電気に関する技術</li> <li>・ 機械に関する技術</li> <li>・ 電気の安全な使い方</li> <li>・ 発電について知る</li> </ul>
	5				
2 3	6	エネルギー変換の利用	エネルギー変換を利用した製品づくり 実験	10.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 製品の設計と回路図の確認</li> <li>・ 電気回路</li> <li>・ 機器の製作</li> </ul>
	7				
	9				
	10				
	11				
	12				
	1				
2					
3					